



令和6年度 富士市立東小学校グランドデザイン



校訓
やさしく
かしこく
たくましく

東小 須津中 須津小



国
○社会に開かれた教育課程
○主体的・対話的で深い学び

県
「有徳の人」づくり
～誰一人取り残さない
教育の実現～

富士市
明日を拓く 輝く『ふじの人』づくり
「一緒に学ぶ 一生学ぶ」
学びを創る子
未来を拓く子

須津中学区小中一貫教育
目指す子ども像

★たくましい子★

自己調整力 読解力
人間関係形成能力

- ◎夢中になって学ぶ
- ◎チャレンジノート
- ◎知・徳・体・特活の交流
- ◎須津小との全学年交流

学校教育目標
たくましく 挑戦する子
重点目標
言葉でつながろう

幼稚園・保育園
こども園との連携

目指す子ども像

- 「夢中」になって学ぶ・生き生きと表現する子
- 自分で考え、粘り強く行動する子
- 思いやりの心を持ち、仲間と協働する子
- 明るいあいさつ、やさしい言葉遣いができる子
- 自分が好き・学校が好き・浮島が好きな子

3つの付けたい力

人間関係形成能力 読解力 自己調整力

知: 研修

「もっと伝える きっとつながる
～夢中になって学ぶ子～」

自己調整力 読解力

- 振り返りを大切に扱う授業
- ☆読書で語彙力を付け、書く活動にて
定着を図る。
- ☆学び方を学ぶ、家庭学習の定着

体: 心身

自己調整力

- 自分のよさを発揮
- 健やかな心身
- ☆メディアコントロール

徳: 生徒指導

人間関係形成能力 読解力

- 人とよりよいかかわる
- ☆多様な価値観にふれる(寛容)
- 思いやりの心を育てる

特活: 特別活動

人間関係形成能力

- ☆きずなづくり
- 折り合いをつける
- 仲間と協働する

コミュニティ・スクール ～地域とともにある学校～

浮島小との交流

【学校経営目標】

一人ひとりが主役となる教育活動

【学校評価】児童目標値(前年平均値)

- 学校が楽しい 100 (99)
- 自分にはよいところがある 100 (95)
- 進んで表現しようとする 98 (93)
- 読書をよくする 94 (89)
- 家庭学習をよくする 99 (94)

☆マーク 特に、保護者や地域のサポートをいただくこと

グランドデザインについて



令和6年度、学校が力を入れて取り組む内容を伝えます

子供たちの健やかな成長のためには、学校・家庭・地域全体が、連携・協力していくことが大切です。そのために静岡県では、保護者の皆様や地域の方々に学校の取組を理解していただくために、表面のグランドデザインを毎年作成しています。学校職員が前年度に話し合いを重ね、子供たちの成長を支援するための具体的な取組を考え、一年間の教育活動（課程）を作成します。それが社会に開かれた教育課程というものです。職員一同それぞれの良さを発揮しながら、教育活動を子供たちと一緒に進めていきます。また、その取組の進捗状況を子供たちや保護者の皆様の学校評価等で確認し、修正を図りながら、職員が学校経営目標として掲げている「一人ひとりが主役となる教育活動」の実現に向けて努力をしていくため、校内にも掲示しています。東小では、皆様に上手に伝わるよう、この裏面も作成しています。

○未来を拓く子をめざして

静岡県では、「個人として自立し、人との関わり合いを大切にしながら、よりよい社会づくりに参画し行動する人＝『有徳の人』の育成」を目指しています。富士市でも「学びを創る未来を拓く～みんなが学びの主人公～」と重点をおいて、資質・能力を育むために、子供たちに寄り添った授業づくりを大切にしています。

予測が困難な未来、多様性の時代を生き抜く「生きる力」を育むため、子供たちそれぞれがもつ資質・能力を十分に伸ばしていく教育を学校・家庭・地域全体で進めていきたいと思えます。そのため、特に保護者や地域の皆様にサポートをいただきたい内容に、☆マークを付けました。時間を上手に使い、TVゲーム、タブレット等のメディアをコントロールする力も必要だと考えます。

○小中一貫教育

本年度より富士市では、小中一貫教育を本格実施します。これまでに須津中学校の学区である、東小と須津小、須津中の職員が授業について検討する研修、様々な情報交換や協議等を積み重ねています。須津中学区で目指す子ども像は「たくましい子」です。たくましい子を目指し、付けたい力を自己調整力、読解力、人間関係形成能力の3つに絞りました。あらゆることで自分を振り返りながら調整し進んでいく力、文章や話したり聞いたりする言葉の読解力を上手に身に付け、周りのいろいろな人ともよりよくなかかわる力を子供たちに育てていきたいと考えています。昨年度から取り組んでいる自主的に学習する「チャレンジノート」の取組と須津小や須津中との交流は継続します。いろいろな経験を重ねる中で、たくましい子を目指して、三校で連携・協働していきます。

○重点目標「言葉でつながろう」

東小学校には、「やさしく かしこく たくましく」という校訓があります。この校訓を大切にしながら学校の教育目標を決めています。学校の69年目となる令和6年度の教育目標は「たくましく挑戦する子」重点目標は「言葉でつながろう」です。これまでの取組を継続し、子供たちに表現する力を伸ばしてほしいと願いこの目標に決定しました。研修テーマ「もっと伝える きっとつながる」を意識しながら、授業だけでなく様々な教育活動で力を注いでいきます。

子供たちの個性はそれぞれ異なります。また、学校の経営目標にも「一人ひとりが主役となる」とあります。それぞれの子供たちに寄り添い、その子の良さや頑張りを理解しながら本人の成長につながるよう、取り組んでいきたいと考えています。そして、その子が自分らしく良さや頑張りを出し、互いに認め合う人間関係づくりを大切に、教育活動を進めていきます。

○地域とともにある学校づくり

教育活動が子供たち一人ひとりにとって、豊かな学びとなるように引き続き地域の方々の様々な力を貸していただきたいです。これまでも様々な地域の方のお力添えをいただき、学校だけではできない豊かな体験が子供たちはできています。その豊かな体験活動や人とのかかわりは、子供たちの感性を磨き、豊かな心を育てる宝物です。また、ふるさと浮島春山まつりや浮島スポーツフェスティバルなどの地域の行事で貴重な経験をしています。友達の家の方や地域の方々にも頑張りをお認めいただいたり褒めていただいたりし、子供たちは自信を付けてきています。今年度も保護者の皆様や地域の方々と連携を深め、協働し、一緒に大事な子供たちを支えていきたいと思えます。